



令和4年度 第3号
長崎県立ろう学校
自立活動部

がんばっています 卒業生

インタビュー

昨年末、職員の研修会に本校卒業生の「寺田（旧姓村瀬）朱美さん」が来られ、社会人としての歩みについて、職員からの質問を受ける形でお話をさせていただきました。以下抜粋をご紹介します。

Q：社会に出て困ったことは何でしたか？

A：コミュニケーションです。幼稚部から専攻科までずっとろう学校だったため、健聴の社会との違いに驚きました。健聴者同士の話は早すぎてついていけないため、様子を見て（優しそうな）近くの人に何を話しているのかを尋ねました。

Q：前職の製造業と今の公務員の仕事はどちらが働きやすいですか？

A：どちらとも言えません。製造業は立ちっぱなしで、体がとても疲れましたが、公務員は頭を使うので、

頭がとても疲れます。

Q：仕事上難しいと感じることはありますか？

A：文章が難しいです。読めるだけではなく、理解しないといけない。通知文作成では、言葉の使い方が難しく、自分でも何を書いているのかわからなくなりました。

Q：言葉の意味がわからないときはどうしますか？

A：まず自分で調べます。それでもわからないときに尋ねます。調べずに質問すると皆さん忙しいので叱られます。

Q：学校に行っている間に何をしておいたらよいと思いますか？

A：まずは勉強。次にコミュニケーションです。

《聞き手：スキルアップ学習会 障害認識Aグループ4名》

わかりやすい手話で丁寧に答えていただきました



穏やかな寺田さん、公務員試験に向けて会社を辞めて退路を断ち、1年間、毎日10時間勉強したそうです。自分が置かれた状況や自分ができるところをしっかりと把握し、周囲に気を配りながら、今自分ができるところを精一杯やり、さらに高い目標を設定してあきらめずにがんばる姿勢にしなやかな強さを感じました。今後のご活躍を祈ります。



もうすぐ耳の日

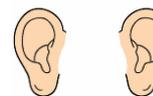


もうすぐ3月3日ですね。「ひな祭り」の日のイメージが強いですが、私たちに縁の深い「耳の日」でもあります。3の字が耳の形に似ていることと、耳(3と3)のごろ合わせからきています。さて、ここでいくつか質問をします。全部正解できるかな？



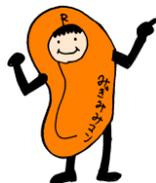
Q1 なぜ耳は2つあるの？

- ① マスクやめがねをかけるため
- ② どこから音がするかわかるように
- ③ 片方が聞こえにくくなったときのため



Q2 「3月3日」は耳の日。
では、人工内耳の日は？

- ① 5月5日
- ② 6月6日
- ③ 11月11日



Q3 「3月3日」が誕生日の人は？

- ① 校長先生
- ② ヘレン・ケラー（昔、本校にいられました。作家、政治活動家）
- ③ グラハム・ベル（補聴器の発明者）

春休み中もしっかり

補聴器・人工内耳の管理をしよう



結露に気をつけよう
聞こえないときは
水滴かも
乾燥をしっかりと

熱に弱いので
暖房器具にも
注意

静電気にも弱い
人工芝の草スキー
やプラスチックの
滑り台でははずそう

正しくしっかりと
毎日
使いましょう